



いかな い(知らない人にはついて行かない)



のらない(知らない人の車に乗らない)



おお おこえをだす(助けて!と大声を出す)



すく 逃げる(連れていかれそうになったら、すく逃げる)



しらせる(近くの大人に何かあったか知らせる)

標語著作者～警視庁・東京都教育庁

秋田県生活環境部 県民生活課

電話 018-860-1522 FAX 018-860-3891

E-mail kotsu@mail2.pref.akita.jp

URL http://www.pref.akita.lg.jp/seikatu/

P2

表紙

秋田県からのお知らせ
雪下ろしの注意点など

5 団体受賞

安全・安心まちづくり表彰

安全・安心まちづくり功労者表彰 祝



受賞おめでとうございます

P4

おらほの活動団体掲示板と
活動団体用ベスト・帽子の提供案内

P3

秋田県警察からのお知らせ
年末・年始特別警戒中

十月十日(水)、県生涯学習センターにおいて、平成三十一年度安全まちづくり功労者表彰式を行いました。この表彰は、平成十九年度に始まり、自主的な取り組みや先駆的な取り組みなど、模範となる顕著な功績があつた団体や個人を表彰するもので、市町村警察署からの推薦があつた団体・個人から毎年5団体・個人(受賞された団体の皆様)に、子どもや高齢者を始め、地域の安全・安心のため、日夜献身的な御尽力を賜つたことに感謝申し上げます。この機会に、御活躍の場を向うに、お祝いいたします。



表彰に引き続き、担当者会議を開催
表紙に引き続き、担当者会議を開催
秋田県安全・安心まちづくり



安全安心まちづくり地域会議を開催!

山本地域会議



11月6日、山本地域の自主防犯活動団体員6人を含む24人が参加し、開催しました。県や警察署からの説明のほか、琴小っ子見守り隊の鎌田政司隊長の講話の後、自主防犯活動の活性化方策等について意見交換しました。

由利地域会議

11月8日、由利地域の自主防犯活動団体員12人を含む35人が参加し、開催しました。

県や警察署からの説明、意見交換のほか、自主防犯パトロール隊「絆」の活動について、佐々木勝理さんより講話をしていただきました。



犯罪被害者週間「県民のつどい」を開催



たすけあい すこしのゆうき
ひろがるきずな

(平成30年度犯罪被害者等に関する標語)

12月1日、秋田市のALVE(アルヴェ)において、犯罪被害者週間「県民のつどい」を開催しました。

県民のつどいでは、犯罪被害に遭われた遺族の方からの講演や、命の大切さ学習教室作文コンクール優秀作品の朗読、等身大の人形パネル展示により命の大切さを訴える「生命のメッセージ展」などを行いました。



御息女を事件により亡くされた渡邊佳子氏の講演状況



あなたは、自分や大切な人が犯罪被害にあうことを想像したことがありますか。決して他人事ではなく誰の身にも起こり得ることです。

一人ひとりがすこしの勇気を出して、傷ついた人に寄り添い、地域・社会に助け合いのきずなを広げていきましょう。

雪下ろしシーズン到来! 安全対策は万全に

1月19日(土)~27日(日)は、「秋田県雪害事故防止週間」です。例年、この時期は降雪量が多く、除排雪作業中の事故が多くなります。特に、雪下ろし作業は転落などの危険が伴いますので、安全対策を万全にして、事故を未然に防ぎましょう。

安全対策のポイント

1. 作業中はこまめに休憩を!
2. 2人以上で作業を!
3. 適切な服装・履き物で!
4. ヘルメット・命綱の装着を!
5. 「はしご」はしっかり固定!
6. 屋根の雪のゆるみに注意!
7. 除雪機利用中の事故に注意を!

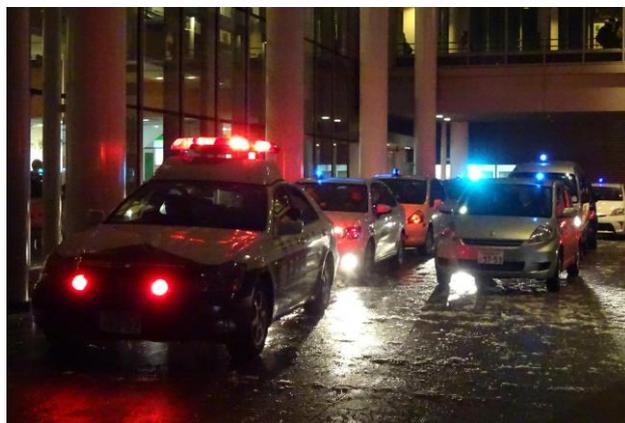
雪下ろし・除排雪中の事故に注意!





年末・年始特別警戒中！

12月10日、秋田市のアルヴェで出動式を行いました。



パトカーや青色回転灯装備車（通称青パト）が出動する様子です。

1

目的

年末・年始は、金融機関などを狙った強盗事件の発生や暴力団による違法・不当行為等、金品獲得を目的とした犯罪のほか、飲酒の機会の増加に伴う飲酒運転や降雪の影響による交通事故、初詣における雑踏事故、沿岸線における不審船漂着事案の発生等、県民に不安を与える事案の発生が危惧されます。

警察は、防犯団体や地域住民との連携を強化し、各種犯罪・事故の未然防止対策を強力に推進し、県民生活の平穏を確保することを目的として特別警戒を実施します。

2

期間

平成30年12月10日（月）から平成31年1月3日（木）までの間

3

年末年始特別警戒出動式

警察本部では、平成30年12月10日（月）午後5時30分から秋田市拠点センター「アルヴェ」において「年末・年始特別警戒出動式」を開催しました。

知事、秋田市長、公安委員会委員長、警察本部長、暴力団壊滅秋田県民会議理事長、防犯協会連合会会長、各地区防犯協会・指導隊員、防犯・少年・交通関係団体など約300人が参加し、パトカーと青色回転灯装備車（通称青パト）が特別警戒に出動しました。

各警察署でも、各団体と連携した警戒活動を実施しています。



4

犯罪防止対策

特別警戒期間中、警察では、防犯ボランティア団体の方々と連携し、各種犯罪などを未然に防止するため、巡回や注意喚起を強力に推進していきます。

特に、通学路の安全を中心とした子どもの見守り活動に力を入れており、地域のみなさんが、子どもの登下校時間帯に合わせて、

・ジョギング、買物、犬の散歩、雪かき

などの日常生活をしながら気軽に参加できる「**ながら見守り**」を推奨しています。

また、冬休み期間中は、子どもが一人で出歩く機会が増えるので、通学路以外でも地域全体の目で見守る必要があります。

PTA、町内会などで防犯腕章やたすきを準備し、できる人が、できる時間に、できる範囲で「ながら見守り活動」を行い、みんなで子どもと地域の安全を守りましょう。





おらほの

活動団体掲示板(お便り)

栄っ子見守り隊(横手市)

横手市立栄小学校の通学路にある信号が設置されたり交通量の多い交差点で、子ども達が道路を横断するときなど、多くの御父兄の方々が気配りをしてくださり、とてもありがたく思っております。

登下校時の見守り活動をしていただいて、子ども達や私たち保護者一同、とても安心することができます。これからもよろしくお願いたします。

横手市大屋新町
高鷹 太一 様より

西明寺防犯巡回隊(仙北市)

さいみょうじの「目」 

西明寺防犯巡回隊の8名は、登下校時や部活動帰宅時間帯に、通学路や公園周辺を、仙北警察署西木駐在所、仙北市防犯協会と連携し、青色パトロール活動を行い、子どもの安全を見守っています。

最近、不審者出現情報が減っており、見守り活動による犯罪抑止効果が出ているようです。

今後とも、地域の皆さまの御協力をよろしくお願いたします。



西明寺防犯巡回隊代表
伊藤 邦彦 様より

お便りありがとうございました。

活動団体にベストと帽子を提供いたします!

地域の防犯活動を支援するため、(一社)生命保険協会秋田県協会では、防犯パトロール用の帽子とベストをセットにして無償で提供します。

希望する団体は、次の応募要項を確認のうえ御応募ください。

提供数 帽子・ベスト 5セット1組×10団体分

対象団体 県内に所在し、自主的に防犯活動に取り組んでいる団体を対象とします。※行政及び行政が設置した機関・団体の応募は御遠慮ください。

応募方法 郵便はがきに、団体名、代表者名、連絡先(住所・電話番号)を記入のうえ、下記の宛先に御応募ください。

募集締切 平成31年2月15日(金)
(当日の消印有効)

留意事項 応募多数の場合は、抽選となります。

その他 提供が決定した団体には、後日電話等で連絡します。

<応募先・問い合わせ先>

(一社)生命保険協会 秋田県協会

〒010-0951 秋田市山王 3-1-12 太陽生命秋田ビル 6階

TEL 018-865-0016/FAX 018-888-1706

平成30年は、10団体に利用していただきました。
(12月19日現在)



<帽子とベスト>

メッシュ素材で季節を問わずに使えると、利用団体から好評をいただいております。

◆ 編集後記

皆様のご協力の下、さらに新鮮で充実した紙面をお届けしたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。
~次回の「いか通」は、来年5月発行の予定です。1年間ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

